

中谷農業会議会長

再選インタビュー

大阪府農業会議会長、再任おめでとうございます。

ありがとうございます。微力ですが、みなさんのご支援、ご協力をいただき、農業委員会組織の活性化のため、重責を果たして参る所存です。大阪の優良な農地を少しでも守る。このことが私の使命だと考えております。

—食料・農業・農村基本法が改正されましたね。

今後は、改正法の理念のもと、具体的な施策の方向性を示す食

料・農業・農村基本計画の策定に向けた検討が進められます。

かけがえのない農地を守り、農業者が将来に希望をもって農業に取り組み、食料の安定供給という国民の負託にこたえるためにも、農業者が真に必要な施策の実現が不可欠です。

とりわけ、小規模な家族経営の多い、大阪農業の実態に即した政策が実現するよう引き続き政策提案活動の強化に取り組んでまいりますので、厳しい状況ですが、農業委員会委員のみな



さまのご協力をお願いします。—地域計画の策定に向けた動きも進みつつありますね。

地域の話し合いにおいては、様々な意見もあり、取りまとめ

にはご苦労をおかけしているかと存じます。

府内の状況に目を向けてみますと、優良農地をも含む大規模な農地転用事案が散見されるなど、農地の減少に歯止めがかかっておりません。

開発圧力が依然として強く大変ではありますが、各農業委員会におかれましては、市町村長への政策提案及び地域での話し合いを通じて、農地を守り活かす取り組みの推進をぜひともお願いいたします。

—農業委員会組織のあるべき姿はいかがでしょうか。

基本法が変わり、私たちは今、時代の大きな変革の中にあります。農業従事者は大幅に減少す

る中、担い手をどのように確保していくのか。地域計画作りを進める上で、多くの地域で抱える差し迫った課題です。

難しい舵取りが必要などからこそ、特別職の公務員である農業委員、推進委員には公正と献身、情熱とリーダーシップが求められる、期待される責任を果たさなければなりません。

大阪府農業会議は今後とも、このことを肝に銘じながら、地域における農業委員会活動の充実・発展のため奮闘努力して参りますので、会員のみなさんのご支援をよろしくお願い申し上げます。

(聞き手 大阪府農業会議専務理事兼事務局長 北川雅文)

新たな常設審議委員を選任(6月17日時点、敬称略)

6月17日に開催した第53回臨時理事会において、任期満了に伴い、常設審議委員を新たに選任した。選任された委員は以下の通り。

【各地区農連連合会関係】

- ▽吉田 俊之【新任】
- 三島地区(吹田市農委会長)
- ▽小濱 邦臣

三島地区(茨木市農委会長)

- ▽上西 武司
- 豊能地区(豊能町農委会長)
- ▽乾 義夫
- 豊能地区(能勢町農委会長)
- ▽東口 正一
- 泉北地区(高石市農委会長)
- ▽勝間富士男
- 泉南地区(泉佐野市農委会長)
- ▽東 和宏【新任】

泉南地区(泉南市農委会長)

- ▽仲野 清秀【新任】
- 南河内地区(千早赤阪村農委会長)
- ▽垣内 俊夫【新任】
- 南河内地区(河内長野市農委会長)
- ▽川口 智司【新任】
- 中河内地区(柏原市農委会長)
- ▽西村 覚【新任】
- 北河内地区(門真市農委会長)
- ▽中西 久雄【新任】

北河内地区(四條畷市農委会長)

- ▽北尻 芳孝
- 堺市地区(堺市農委会長)
- 【学識経験会員】
- ▽青木 孝仁 (学識経験)
- ▽霜野 要規 (学識経験)
- ▽池宮 理恵【新任】 (学識経験)
- 【農業関係団体会員関係】
- ▽(中央会推薦の団体代表者)
- (注)
- ▽石崎 勇(農済組合長理事)
- ▽内本 直哉

(全農大阪運営委副会長)

- ▽中井 勝次 (全共連大阪運営委副会長)
- ▽南部 和人 (府みどり公社理事長)
- 【会長、副会長及び専務理事】
- ▽中谷 清 (農業会議会長)
- ▽谷口敏信 (農業会議副会長)
- ▽森本 茂 (農業会議副会長)
- ▽北川 雅文 (農業会議専務理事)
- (注) J A大阪中央会役員改選の都合上、次月以降で紹介予定